

# 老朽3基再稼働 反対の署名提出

市民団体、知事に

運転開始から40年を超える関西電力の老朽原発（高浜1、2号機と美浜3号機）について、県内の原発5団体でつくる「オール福井原発連絡会」は13日、杉本達治知事あてに再稼働させないよう求める3494人分の署名を提出した。

また同会は、国が今月6日に1原発につき最大25億円の交付金を県に支払う支援策を打ち出したことを受け、梶山弘志経産相や杉本知事、畑孝幸県議長宛てに交付金の撤回や再稼働に同意しないよう求めるネット署名も急ぎよ実施し、1171人分を集めた。同会は「県民と周辺地域住民の安全を金と引き換えに売り渡すことは到底許されない」としている。

この日、署名提出で県議会を訪れたメンバーは、県議会厚生常任委員会の田中宏典委員長ら正副委員長と初めて意見交換。今後の県議会の議論は全員協議会でなく、6月定例会で行うよう求めた。

（堀川敬部）